

一般会計予算決算常任委員会記録

平成30年12月10日

【開催日】 平成30年12月10日

【開催場所】 議場

【開会・散会時間】 午前10時～午前10時15分

【出席委員】

委員長	矢田松夫	副委員長	河野朋子
委員	伊場勇	委員	大井淳一朗
委員	岡山明	委員	奥良秀
委員	河崎平男	委員	笹木慶之
委員	水津治	委員	杉本保喜
委員	高松秀樹	委員	恒松恵子
委員	中岡英二	委員	中村博行
委員	長谷川知司	委員	藤岡修美
委員	松尾数則	委員	宮本政志
委員	森山喜久	委員	山田伸幸
委員	吉永美子		

【欠席委員】

なし

【委員外出席議員等】

議長	小野泰		
----	-----	--	--

【執行部出席者】

副市長	古川博三	教育長	宮内茂則
企画部長	清水保	福祉部長	岩本良治
教育部長	尾山邦彦	企画部次長	篠原正裕

【事務局出席者】

事務局長	中村聡	主査兼庶務調査係長	島津克則
議事係長	中村潤之介	書記	原川寛子

【付議事項】

- 1 議案第90号 平成30年度山陽小野田市一般会計補正予算（第5回）について

午前10時 開会

矢田松夫委員長 ただいまから一般会計予算決算常任委員会を開会いたします。本日の審査日程は、お手元に配布してありますとおり進めてまいります。それでは付議事項の1番、議案第90号、平成30年度山陽小野田市一般会計補正予算（第5回）について、各分科会での審査が終了しましたので、分科会長の報告を求めます。最初に総務文教分科会からお願いします。

河野朋子総務文教分科会長 12月定例会において、本委員会に付託されました議案第90号、平成30年度山陽小野田市一般会計補正予算（第5回）についてのうち、総務文教分科会に係る部分について、12月5日に委員全員出席のもと、総務文教分科会を開催し、慎重審査しましたので、その内容について報告します。まず、その概要ですが、小中学校及び幼稚園の普通教室等にエアコンを導入するために、工事請負費等を増額するものです。審査で明らかになったことは、歳入では、繰入金として、財政調整基金繰入金2億1,727万4,000円の増額で、予算上の残高は31億1,879万2,000円となりました。さらに市債として、教育債5億4,220万円の増額です。歳出では教育費として、小中学校の工事請負費5億479万2,000円で、その内容は普通教室125室、特別支援教室31室、図書室その他14教室、合計170室にエアコンを設置するものです。さらに中学校工事請負費が2億3,749万2,000円で、これは普通教室55教室、特別支援教室13室、音楽室と図書室11室の合計79室にエアコンを設置するものです。続いて幼稚園の工事請負費は1,350万円ですが、これは埴生幼稚園の保育室3室、事務室1室、給食室1室、合計5室にエアコンを設置するものです。質疑では「文科省の補助金の見込みはどうか」との問いに「国から詳細な通知はまだ示されていないが、国の臨時交付金の対象となる事業費の枠が約3億9,000万円で、そのうち交付金は3分の1の約1億3,000万円、残り約2億6,000万円の市債については元利償還金の60%が地方交付税算入される見込み」との答弁。また「熱源方式の検討はしたのか」との問いに「電気については業者5社から、来夏までの施工が可能であるとの回答があった。都市ガスについては夏までの完成はできないとの回答があったので、LPガスについても、都市ガスと同様と判断し、全て電気で施工するという方向で進めていたが、山口県LPガス協会から要望書の提出があり、工程表を求めたところ、高等学校の事例が提出された」との答弁がありました。さらに「イニシャルコストやランニングコストの比較検討はしたのか」との問いに「夏に間に合わせることを最優先して、ランニングコストの検討はしていな

いが、LPガスで間に合うという保証が確認できたら検討したい」との答弁。「7月設置までのスケジュールは」との問いに「入札を1月の下旬に行い、その後、2月中下旬に本契約を結び、業者がメーカーに発注し、数箇月かけて製造されたものを順次、設置工事する」との答弁がありました。また「10年サイクルでのトータルコストと、リスク分散との観点から電気とガスの比較を検討すべきではないか」との問いに「山口県LPガス協会から要望書が出ているので、今後協議する中で、熱源の検討をしたい」との答弁がありました。以上で分科会からの報告を終わります。委員各位の慎重審議のほど、よろしく申し上げます。

矢田松夫委員長 総務文教分科会の報告が終わりましたので、これより質疑を行います。御質疑はありませんか。

山田伸幸委員 電気式の場合、一括で一社に発注をしようとしているのか、その点についていかがでしょうか。

河野朋子総務文教分科会長 この時点でのいろんな検討の中で、全て電気式で一つの業者ということで、予定としては予算の中では、そういった説明がありました。

山田伸幸委員 学校というのは地域に分散しているわけで、例えば3校とか、2校とか、そういった分割的な発注というのは検討をしていなかったのか、その点いかがでしょうか。

河野朋子総務文教分科会長 その点についての説明は受けていません。

藤岡修美委員 エアコンの事業費なんですけど、全体で7億5,000万ぐらいのうち3億9,000万が国の臨時交付金の対象となると説明がありましたけれど、残りの事業費は市費ということで考えてよろしいんでしょうか。

河野朋子総務文教分科会長 今回の対象事業費の枠が3億9,000万円ですので、それ以外は、そういった考え方になると思います。

山田伸幸委員 ランニングコストの比較表は結局出されたんでしょうか。

河野朋子総務文教分科会長 報告の中でも申しましたように、夏までの完成を

最優先に、ランニングコストについては現時点でできていないということでしたので、この分科会の中では示されていません。

中村博行委員 ガスのほうでやるとして、ガスのほうで期限までに間に合うというような請願があったのかどうか。

河野朋子総務文教分科会長 直接この議案の中で請願についてどうこうということは審査の中では出なかったんですけど、請願の中では間に合うというようなことがあったことは確かですが、それについて、この審査の中でどうこうということにはなっていません。

矢田松夫委員長 ほかに質疑はありませんか。（「なし」と呼ぶ者あり）以上で質疑を終わります。次に、民生福祉分科会の報告を求めます。

吉永美子民生福祉分科会長 当分科会では議案第90号、平成30年度山陽小野田市一般会計補正予算（第5回）、民生福祉分科会担任事項について、12月5日委員全員出席の下、慎重審査しましたので、その内容について報告します。まず、概要についてです。歳出は、民生費が保育所費として1,620万円の増額。歳入は、市債の民生債に保育所施設整備事業債1,290万円を計上しています。次に調査の中で明らかになった事項についてです。民生費の保育所費1,620万円は、来年の夏までに公立保育所の全ての保育室等にエアコン設置が完了するよう、早急に整備に取り掛かるための工事請負費で、その内容は、厚陽保育園の年中児室、出合保育園の年長児室及び事務室に新しくエアコンを整備するとともに、日の出保育園については老朽化により1歳児室、2歳児室、年少児室の3部屋を新しい機器に更新するもので、3園合わせて6部屋で、電気改良工事と消費税を含めて一部屋当たり270万円で積算しています。次に主な質疑についてです。「一部屋当たり270万円の根拠は」との質問に「積算は電気主任担当の職員が行っているが、エアコン設置を来年の夏に間に合わせるよう、これまでの実績等を基に大まかな概算である」との答弁がありました。「発注方式は」との質問には「学校施設と分けて、保育園6部屋の一括発注を考えている」との答弁です。また「熱源は」との質問に「他の部屋が全て電気のため、電気を考えている」との答弁がありました。さらに「出合保育園は再編が決まっているのに、リースにしない理由は」との質問には「エアコンのリースは13年のリースが通常で、それを例えば3年でリースする場合には、13年の経費を3年で割った金額になるということであり、新たに整備するの

と金額的に変わらない。また、近辺に一、二年でリースができる業者はなかった」との答弁がありました。以上で民生福祉分科会の報告を終わります。

矢田松夫委員長 民生福祉分科会の報告が終わりましたので、これより質疑を行います。御質疑はありませんか。（「なし」と呼ぶ者あり）以上で質疑を終わります。次に討論を行います。討論はありませんか。

山田伸幸委員 議案第90号、平成30年度山陽小野田市一般会計補正予算（第5回）について、賛成の討論を行います。賛成はいたしますが、一つ二つ要望をきちんとこの場で述べておきたいと思います。一つは、市内にはたくさんの電気事業者があり、一括発注ではなく、地域ごとに分割発注ができなかったのか、その点を是非検討していただきたいかという点であります。また、熱源についても当初から検討されていなかったというのは、もっと電気事業者、あるいはガス事業者等呼んで、検討すべきではなかったか。こういった2点を指摘しまして賛成討論といたします。

矢田松夫委員長 ほかに討論はありませんか。（「なし」と呼ぶ者あり）以上で討論を終わります。これより、議案第90号について、採決いたします。本件に賛成の委員の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

矢田松夫委員長 全員賛成により、本件は可決すべきものと決定しました。この後、追加議案の審査方法について議論をしたいので、執行部は退席願います。

（執行部退席）

矢田松夫委員長 9時からの議運で確認され、先ほど開催された全員協議会で追加議案として報告のありました議案第117号、平成30年度山陽小野田市一般会計補正予算（第7回）は本委員会への付託が予定されていますけれど、この審査方法についてお諮りします。今回の補正は人事院勧告に基づく人件費の増額が主なものであり、これは全ての分科会に共通する事項であることから、人件費については分科会ではなく19日の全体会で質疑を行い、市民館改修事業の繰越明許費の補正についてのみ

総務文教分科会で審査してはどうかと思いますが、これについて皆さんにお諮りしたいと思います。いかがでしょうか。

山田伸幸委員 今初めてそういうような提案がされたわけですが、これについて議運ではどのような議論がされたのでしょうか。

矢田松夫委員長 議運の中でも私が今言ったようなことの報告がされました。ほかにありますか。（「なし」と呼ぶ者あり）異議がなければ、そのように決定したいと思います。以上で委員会を閉会いたします。

午前10時15分 散会

平成30年12月10日

一般会計予算決算常任委員長 矢 田 松 夫